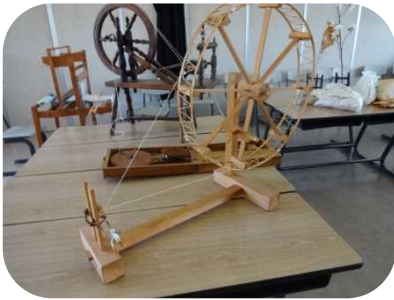


「紡ぎ・染め・織る～手仕事を楽しむ」

今年で4年目を迎える歴史体験講座です。歴史と言っても、書物を読む講座ではありません。江戸時代の農民は自分で綿を育て、糸車で糸を紡ぎ、藍や草木で染め、機織り機で布に織り、一着の服を縫いながら大事に着続けました。そのような当時の手仕事を楽しみながら、歴史を体感する講座です。本校教諭が、自作した糸車や高機を使い作業を進めていきます。

今年度の講座は、6月から11月まで全10回が実施され、受講生の中には、昨年度に引き続き参加された方もいらっしゃいました。やってみると「昔の人は本当に賢いなあ」「紡ぎの奥深さにはまってしまいました」などの声が聴かれ、初対面の方々も、回を重ねるごとにお互いに協力しながらすっかりと仲良くなって、和気あいあいと作業を行っていらっしゃいました。

実際の作業の様子です・・・



講師自作の糸車



綿から糸を紡ぐ



藍染め作品づくり



草木染め



高機に糸を通す



自作の糸で機織り

参加者の声から

綿から糸紡ぎがなかなかうまくいかず、心折れそうになったり、汗だくの時間を過ごしたり、それでも2年続けて受講したのは、やっぱり楽しかったから。貴重な体験だと実感できたからです。機織りができるという、ちょっとした興味から受講させていただきましたが、紡ぎ・染め・織りの歴史や文化まで教えていただき、世界が広がりました。

(T. O. さん)